令和5年度　第6学年　授業改善プラン

台東区立台東育英小学校

1　児童・生徒の状況及び実態を踏まえた課題

国　語	・自分の思いや考えを相手に意欲的に伝えること。 ・文章全体の要旨を捉え、要旨に対する自分の考えをもつこと。 ・既習の漢字や熟語を、文章の中で正しく使うこと。
社　会	・学習課題を設定し、解決すること。 ・資料を正しく読み取り、自分の考えをまとめること。
算　数	・課題を把握し、論理的に考え、解決すること。 ・式や図などを用いて、自分の考えを分かりやすく説明すること。
理　科	・既習事項と結び付けて、予想を考え、実現性の高い実験計画を立てること。 ・観察、実験の結果を基に、自分の考えを深めたり、広げたりすること。

2　各教科の具体的な授業改善

	特に育成を目指す資質・能力	資質・能力を育む 指導方法・指導体制の工夫
国語	・日常生活における人との関わりの中で伝え合う力 ・要旨に対する、自分の考えを表現する力	・基本となる話型を示し、事実と自分の考えを分けて、簡潔に発表できるようにする。 ・場面や段落ごとに重要な語句に着目して読み、要旨を捉えるようにする。 ・思考に関わる語句を話や文章の中でたくさん使わせ、語彙を豊かにする。
社会	・学習問題を設定し、主体的に解決する力 ・資料から読み取れることを考察する力	・ICT 機器を活用した導入での教材提示や発問を工夫し、児童が主体的に、単元を通した学習問題や学習計画を立てられるようにする。 ・資料の見方を指導し、時代背景や、環境などを関連付けて読み取ることができるようにする。
算数	・日常から算数の問題を見いだして、論理的に考え解決し、結果や方法を改善したり、日常生活に生かしたりする力 ・友達との協働的な学びを通じて、自分の考えを分かりやすく伝える力	・習熟度別学習や、学力向上推進ティーチャーを活用し、児童の実態に応じた指導方法を工夫する。 ・グループワークなどを取り入れ、友達と協働的に学習する機会を設け、問題解決の過程や結果を、目的に応じて図や式などを用いて伝え合うようにする。
理科	・既習事項と結び付けて、予想し、実験計画を立てる力 ・実験結果から比較し考察する力	・単元の課題を明確に把握できるように導入を工夫する。 ・実験の結果を表やグラフ、図などに記録し、整理して考える習慣を身に付けさせる。